

目次

● 若き日——ジョン・A・ウィーラー—— 1

● 割れたビン／すべては散乱なり／宙返りをする缶詰の缶／催眠術にかかった？／
博位論文のはしり／吸収体との相互作用／新しいタイプの問題のための新しい手
法／ファーストロッカウェイ生まれの若者に将来があるか／学生・教師の関係から顧
客・供給者の関係へ／アーリーン

● コーネル大学時代——フリーマン・J・ダイソン—— 19

凝縮系の物理学——ディヴィッド・パインズ——

103

一九五三年以前の液体ヘリウムの理論／ λ 転移の原子論／低い励起状態／フォノンとロトンに対する波動関数／ファインマン・コーエンの波動関数と逆流／ロトンは何か／超流体の流れ／超伝導／ポーラロン／ファインマンの遺産

教師として——ディヴィッド・L・グッドステイン——

125

忘我の喜び／名声は人に／演技者／大学の記録／学部での講義／物理X

コネクションマシン——W・ダニエル・ヒリス——

149

コネクションマシン／連中をまとめるには／対数のアルゴリズム／セルラオートマトン／説明役ファイマン／一種のゲーム／知識を語り終えて

アルバカーキへの旅／ＱＥＤ／セシル・モレット／筆不精な人からの一通の手紙／晩年も相変わらずのファイマン

量子電気力学への道——ジュリアン・シュウイングー

47

挑戦／基礎となったディラックの仕事／経路積分による定式化／実験から入った情報／物理的推論の有効性

同じフロアのオフィスにいた男——マリー・ゲルマン

71

経路について和をとる／量子力学を明らかにする／量子重力の規則を捜す／量子宇宙論／物事をひっくり返してみる

パートン模型——ジェームズ・Ｄ・ブジョルケン

89

包含過程／演繹的思考と帰納的思考

さようならファイマンさん——原 康夫

169

執筆者紹介

177